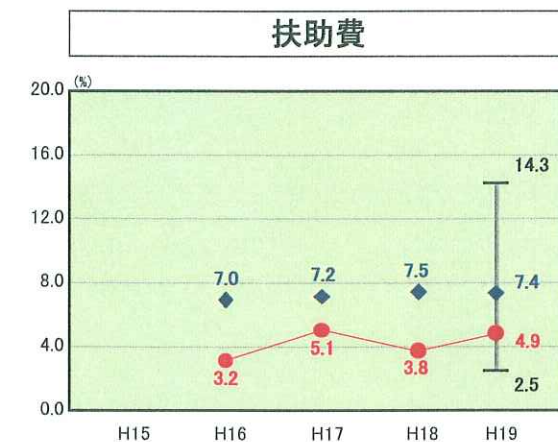
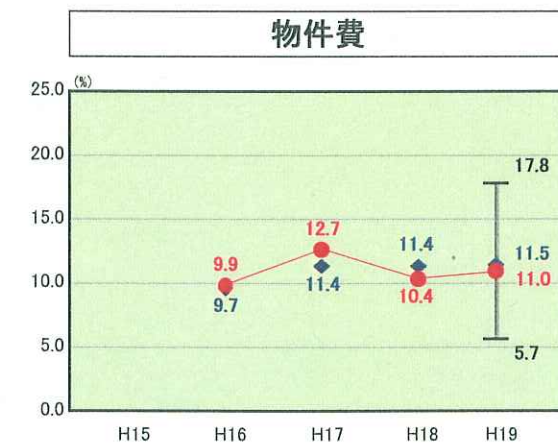
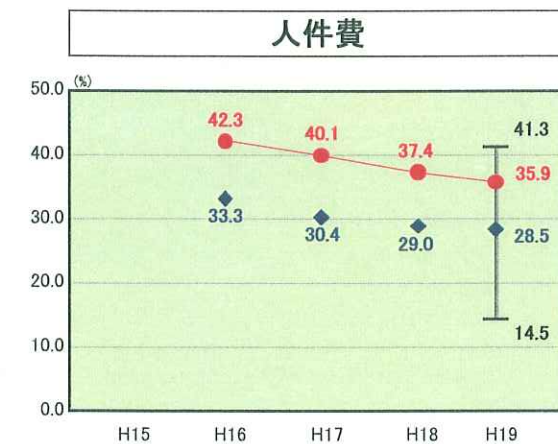
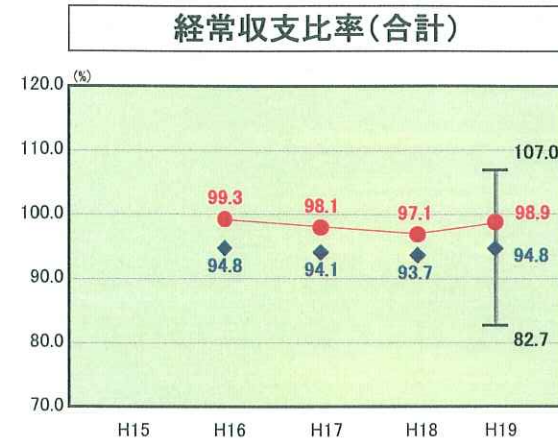


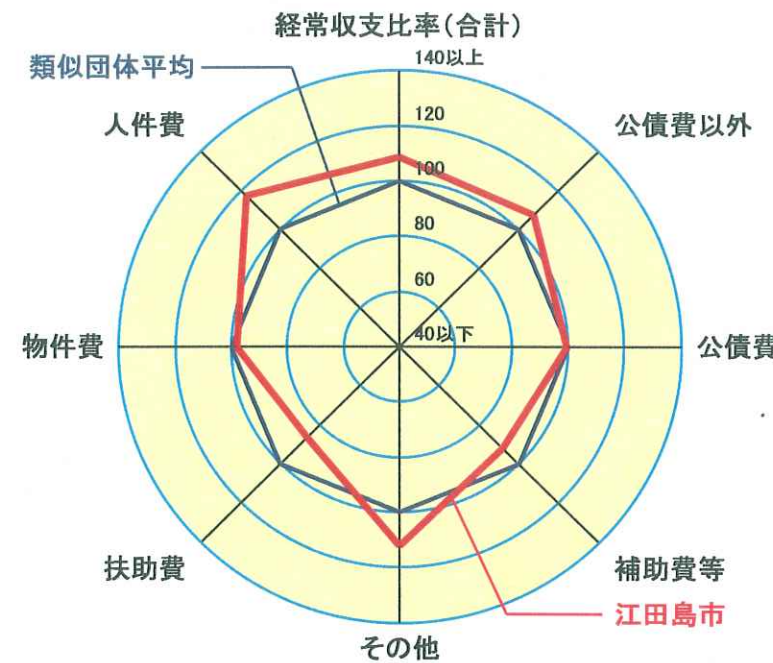
歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

広島県 江田島市

経常収支比率の分析



人口	28,459 人(H20.3.31現在)
面積	100.97 km ²
歳入総額	15,435,361 千円
歳出総額	15,210,710 千円
実質収支	211,176 千円



- ※ 1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【経常収支比率(合計)】
前年度に比べ1.8ポイント上昇している。依然として人口減による税収の伸び悩み、普通交付税や臨時財政対策債等の減により比率が高水準で推移している。公債費や人件費等義務的経費の抑制、負担金や補助金をはじめ各種事務事業の見直しなど経常経費の節減に努め、経常収支比率の改善に努める。

【人件費】
前年度に比べ1.5ポイント減少している。退職者不補充、特別職及び市議会議員の給与一部カット、職員配置の見直しによる人件費の抑制等を行っている。また平成21年度市議会議員選挙において、定数を26議席から20議席に減らすことで議員報酬の引き下げを行う。今後も引き続き定員管理計画による人件費の適正化に努める。

【物件費】
前年度に比べ0.6ポイント上昇している。施設・事務事業の見直しにより物件費の抑制を図っているところであるが、今後も引き続き施設の統廃合による管理経費の抑制、事務事業の見直し等に努める。

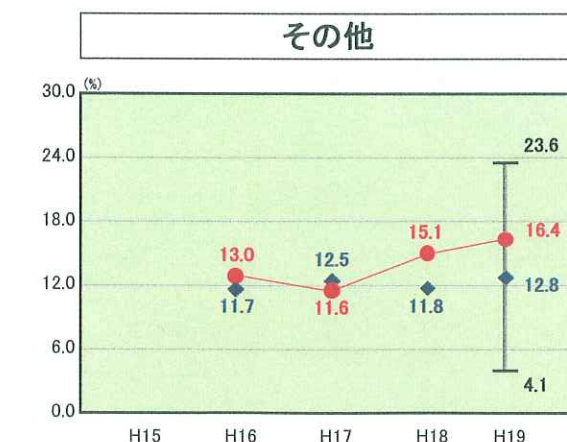
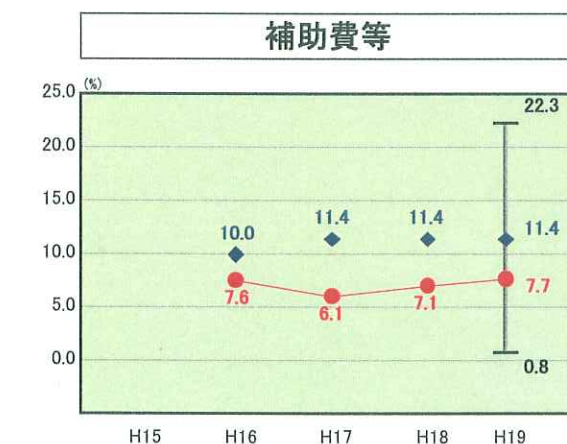
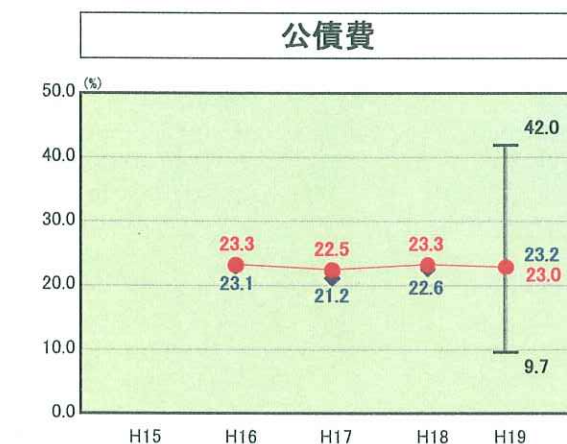
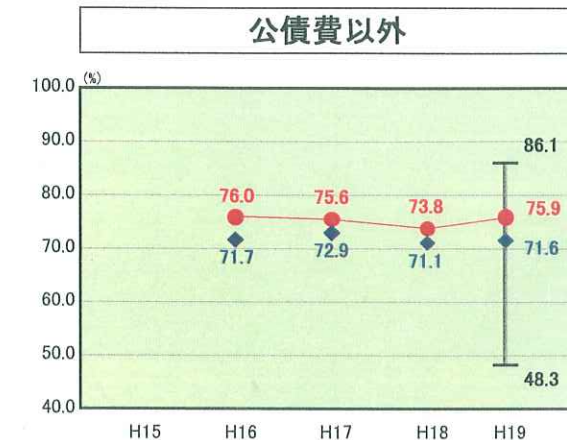
【扶助費】
前年度に比べ1.1ポイント上昇している。生活保護費や社会福祉費などが増額となっている。今後も生活保護対象者数や医療費等の増加も予想され、適正な運営に努める。

【公債費以外】
前年度に比べ2.1ポイント上昇している。人件費、維持補修費が減少しているものの、補助費等、繰出金などが増加していることから、公債費以外は全体的に増加している。特に国民健康保険や下水道事業、交通船事業への繰出・補助が増加している。今後は公営企業会計の経営健全化を進め、基準外繰出の抑制に努める。

【公債費】
前年度に比べ0.3ポイント減少している。新規地方債発行額の抑制により、地方債現在高は順調に減少している。平成19年度から平成21年度にかけて、公営資金補償金免除繰上償還の制度を利用し、公債費の適正化を行っている。今後は事業の計画的執行により借入の抑制に努める。

【補助費等】
前年度に比べ0.6ポイント上昇している。公営企業への補助が増加しており、特に原油高騰に対する交通船事業への補助を行った。公営企業の経営健全化を図るとともに、事務事業の見直しにあわせ単独の補助金の見直しを行っていく。

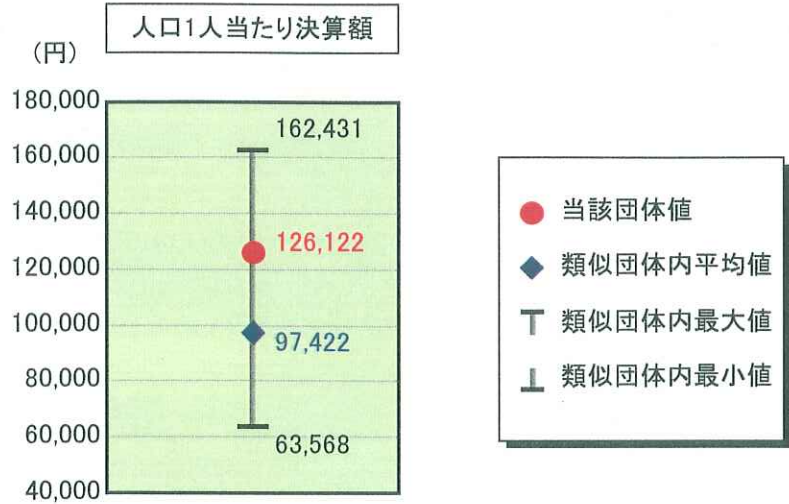
【その他】
前年度に比べ1.3ポイント上昇している。国民健康保険・公共下水道事業特別会計などへの繰出金が増加している。今後も医療費の増加等はあるものの、公営企業会計への繰出金の抑制などに努める。



歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

広島県 江田島市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

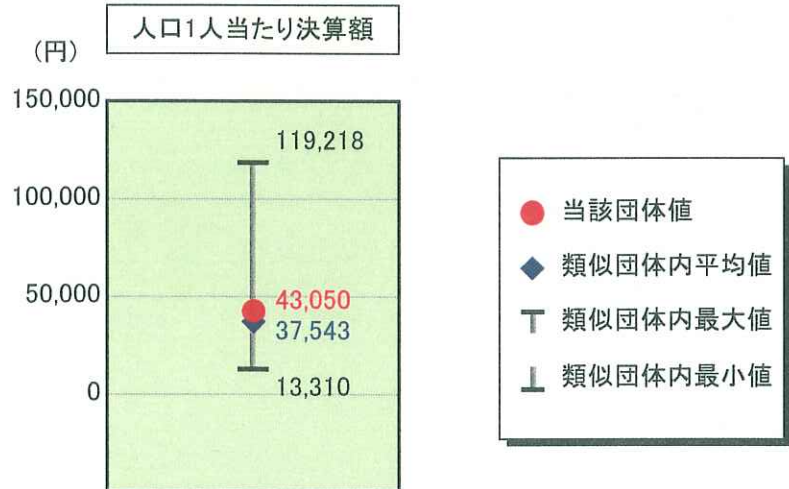
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	3,766,437	132,346	89,029	48.7
賃金 (物件費)	53,495	1,880	4,561	▲ 58.8
一部事務組合負担金 (補助費等)	1,985	70	9,909	▲ 99.3
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	-	-	465	-
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	0	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	-	-	3,488	-
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	42,420	1,491	1,823	▲ 18.2
▲退職金	▲ 275,031	▲ 9,664	▲ 11,853	▲ 18.5
合計	3,589,306	126,122	97,422	29.5

参考

	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	14.69	9.75	4.94
ラスパイレス指数	93.6	95.6	▲ 2.0

ラスパイレス指数及び職員数に係る項目については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである (以降の項目について同じ。)。
なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目を「-」としている。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

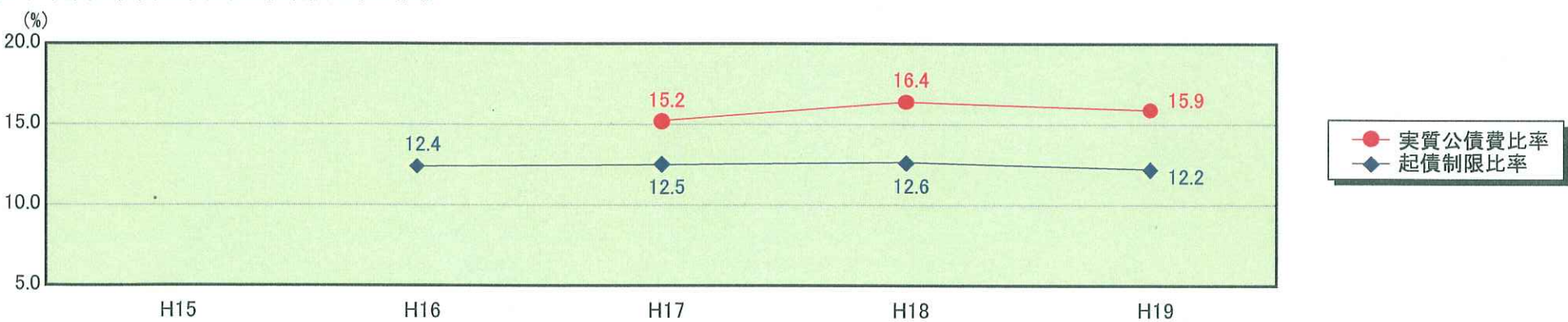


公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	2,258,727	79,368	60,275	31.7
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額) 等	-	-	34	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	574,489	20,187	14,851	35.9
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	-	-	4,562	-
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	102,131	3,589	2,366	51.7
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	389	14	39	▲ 64.1
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1,710,570	▲ 60,106	▲ 44,584	34.8
合計	1,225,166	43,050	37,543	14.7

平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、「-」としている (以降の項目について同じ。)

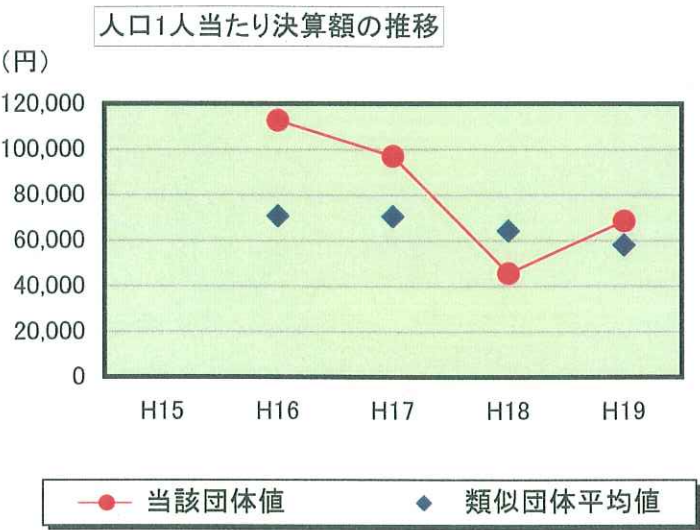
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

広島県 江田島市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H15	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H16	3,406,684	112,763	-	70,938	-	-
うち単独分	1,658,522	54,898	-	35,063	-	-
H17	2,890,273	97,139	▲ 13.9	70,563	▲ 0.5	▲ 13.4
うち単独分	730,651	24,556	▲ 55.3	38,225	9.0	▲ 64.3
H18	1,329,662	45,732	▲ 52.9	64,305	▲ 8.9	▲ 44.0
うち単独分	520,859	17,914	▲ 27.0	34,136	▲ 10.7	▲ 16.3
H19	1,951,806	68,583	50.0	58,137	▲ 9.6	59.6
うち単独分	632,820	22,236	24.1	29,406	▲ 13.9	38.0
過去5年間平均	2,394,606	81,054	▲ 5.6	65,986	▲ 6.3	0.7
うち単独分	885,713	29,901	▲ 19.4	34,208	▲ 5.2	▲ 14.2